

企業経営・起業コース履修モデル

学年	学びのステップ	必修科目	単位	群	選 択 科 目												
					ベーシック選択必修科目 (4年間で8単位以上)	単位	群	専門選択必修科目 (4年間で6単位以上)	単位	群	指定科目	単位	群	その他選択科目	単位	群	
1 年 次	専門科目を学ぶための素養を身につける。そのため、①必修科目はすべて履修し修得する。②ベーシック選択科目を4年間で8単位以上修得する。③1群科目の英語系・英語系(GSP)、教養系、基幹科目群を履修する。それ以外は、指定科目や選択科目を中心に履修する。 (注)1-4年次ともに、前期・後期それぞれ26単位以下、かつ通年49単位以下のみ履修できる。	基礎ゼミナール	2	3	日本経済入門	2	2	起業概論	2	2	経済学概論	2	1	音楽ビジネス概論	2	2	
		経営社会基礎	2	3	会計学入門	2	2				キャリアデザイン・基礎I・II	4	1	ファッションビジネス入門	2	2	
		経営学概論	2	3	簿記入門	2	2				英語I・II	4	1	ゲームビジネス概論	2	2	
		アカデミック・スキル・演習IA※1	2	1	ビジネス会計基礎	2	2							コンテンツビジネス概論	2	2	
		アカデミック・スキル・演習IB※1	2	1	金融ビジネス基礎	2	2							スポーツビジネス概論	2	2	
		情報リテラシー※1	2	1	経営戦略入門	2	2							スポーツマーケティング論※2	2	2	
		情報リテラシー応用※1	2	1	経営統計学基礎	2	2							スポーツ社会学	2	2	
					国際経営序論	2	2								健康・スポーツ科学演習	4	1
					ミクロ経済学	2	2								インテンシブ英語A-I (TOEIC)	4	1
															インテンシブ英語A-II (TOEIC)	4	1
			(10単位)										中国語I・II	4	1		
2 年 次	「経営社会演習・実習」を中心に基礎を固める。①必修科目はすべて履修し修得する。②ベーシック選択科目を4年間で8単位以上修得する。③専門選択必修科目を4年間で6単位以上修得する。④2年次終了までに、卒業に必要な1群科目を修得する。 (注)2年次終了時に、卒業要件単位で50単位以上修得し、かつ24か月在学していると3年次に進級できる。	経営社会演習	4	3	ビジネス会計応用	2	2	国際経営論	2	2	経営統計学	2	2	音楽マーケティング論	2	2	
		経営社会実習	2	3	初級簿記I・II	4	2	グローバルマーケティング論	2	2	流通システム論	2	2	音楽マネジメント論	2	2	
		アカデミック・スキル・演習IIA※1	2	1	経営戦略論	2	2	組織行動論II	2	2	ベンチャー経営論	2	2	音楽コンテンツ論	2	2	
		アカデミック・スキル・演習IIB※1	2	1	ベーシック・マーケティング	2	2	企業と法II	2	2	マクロ経済学	2	2	音楽アーティスト論	2	2	
					組織行動論I	2	2	原価計算I	2	2	株式・証券投資論	2	2	音楽社会学	2	2	
					企業と法I	2	2	投資ビジネス論	2	2	スモールビジネス論	2	2	ファッションマーケティング論	2	2	
								コーポレートファイナンス	2	2	キャリアデザイン・応用I・II	4	1	ファッションマネジメント論	2	2	
														流行情報論	2	2	
														ファッション色彩論	2	2	
														ビューティビジネス論	2	2	
			(10単位)										ゲーム産業論	2	2		
													ゲームコンテンツ論	2	2		
													eスポーツビジネス論	2	2		
													eスポーツ実践実況論	2	2		
													ゲームシナリオ論	2	2		
													ゲーム社会学	2	2		
													著作権管理論	2	2		
													スポーツ産業論I・II	4	2		
													スポーツマネジメント論※2	2	2		
													スポーツ文化論	2	2		
													スポーツ用品・用具流通論	2	2		
													スポーツ用品・用具流通論応用	2	2		
													スポーツ統計学I・II	4	2		
													インターシップ	2	1		
3 年 次	「専門ゼミナール」で専門知識を身につける。関連するベーシック選択必修科目、専門選択必修科目、指定科目の中から主に修得する。また、3年次終了までに、卒業に必要な1群科目を修得する。 (注)卒業見込証明書発行には、3年終了時点で最低90単位の卒業要件単位修得が必要。	専門ゼミナール	4	3				中級簿記I・II	4	2	起業特論	2	3	音楽ビジネス特論	2	3	
								原価計算II	2	2	マーケティング特論	2	3	ファッションビジネス特論	2	3	
								経営情報論	2	2	企業経済論	2	2	ゲーム特論	2	3	
										人事管理論	2	2	スポーツ経営論	2	2		
										経営管理論	2	2	インテンシブ英語A-III (TOEIC)	4	1		
										金融ビジネス特論	2	3					
			(4単位)					キャリアデザイン・総合I・II	4	1							
4 年 次	必修科目の「卒業研究」で卒業論文を作成する。選択科目から任意の科目を履修する。 (注1)「専門ゼミナール」の単位が未修得の場合、「卒業研究」を履修できない。 (注2)卒業には、必修科目28単位等を含み合計128単位以上の単位数が必要になる。	卒業研究	4	3													
			(4単位)														

※入学年度別「卒業要件」「履修上の注意」をよく理解して履修のこと。

※1「アカデミック・スキル演習IA」(1年次)「アカデミック・スキル演習IB」(1年次)と「アカデミック・スキル演習IIA」(2年次)「アカデミック・スキル演習IIB」(2年次)は必修科目である。ただし、外国人留学生は履修不可なので、「情報リテラシー」と「情報リテラシー応用」で代替する。

※2 隔年開講科目のため、履修可能年度に注意すること。

会計・金融ビジネスコース履修モデル

学年	学びのステップ	必修科目	単位	群	選 択 科 目												
					ベーシック選択必修科目 (4年間で8単位以上)		専門選択必修科目 (4年間で6単位以上)		指定科目		その他選択科目						
1 年 次	専門科目を学ぶための素養を身につける。そのため、①必修科目はすべて履修し修得する。②ベーシック選択科目を4年間で8単位以上修得する。③1群科目の英語系・英語系(GSP)、教養系、基幹科目群を履修する。それ以外は、指定科目や選択科目を中心に履修する。 (注)1-4年次ともに、前期・後期それぞれ28単位以下、かつ通年49単位以下のみ履修できる。	基礎ゼミナール	2	3	日本経済入門	2	2	起業概論	2	2	経済学概論	2	1	音楽ビジネス概論	2	2	
		経営社会基礎	2	3	会計学入門	2	2				英語I・II	4	1	ファッションビジネス入門	2	2	
		経営学概論	2	3	簿記入門	2	2				キャリアデザイン・基礎I・II	4	1	ゲームビジネス概論	2	2	
		アカデミック・スキル・演習IA※1	2	1	ビジネス会計基礎	2	2							コンテンツビジネス概論	2	2	
		アカデミック・スキル・演習IB※1	2	1	金融ビジネス基礎	2	2							スポーツビジネス概論	2	2	
		情報リテラシー※1	2	1	経営戦略入門	2	2							スポーツマーケティング論※2	2	2	
		情報リテラシー応用※1	2	1	経営統計学基礎	2	2							スポーツ社会学	2	2	
					国際経営序論	2	2							健康・スポーツ科学演習	4	1	
					ミクロ経済学	2	2							インテンシブ英語A-I (TOEIC)	4	1	
														インテンシブ英語A-II (TOEIC)	4	1	
												中国語I・II	4	1			
		(10単位)															
2 年 次	「経営社会演習・実習」を中心に基礎を固める。①必修科目はすべて履修し修得する。②ベーシック選択科目を4年間で8単位以上修得する。③専門選択必修科目を4年間で6単位以上修得する。④2年次終了までに、卒業に必要な1群科目を修得する。 (注)2年次終了時に、卒業要件単位で50単位以上修得し、かつ24か月在学していると3年次に進級できる。	経営社会演習	4	3	ビジネス会計応用	2	2	原価計算I	2	2	株式証券投資論	2	2	音楽マーケティング論	2	2	
		経営社会実習	2	3	初級簿記I・II	4	2	投資ビジネス論	2	2	組織行動論II	2	2	音楽マネジメント論	2	2	
		アカデミック・スキル・演習IIA※1	2	1	経営戦略論	2	2	コーポレートファイナンス	2	2	マクロ経済学	2	2	音楽コンテンツ論	2	2	
		アカデミック・スキル・演習IIB※1	2	1	ベーシック・マーケティング	2	2	国際経営論	2	2	流通システム論	2	2	音楽アーティスト論	2	2	
					組織行動論I	2	2	グローバルマーケティング論	2	2	経営統計学	2	2	音楽社会学	2	2	
					企業と法I	2	2	ベンチャー経営論	2	2	ベンチャー経営論	2	2	ファッションマーケティング論	2	2	
											スモールビジネス論	2	2	ファッションマネジメント論	2	2	
											キャリアデザイン・応用I・II	4	1	流行情報論	2	2	
														ファッション色彩論	2	2	
														ビューティビジネス論	2	2	
												ビューティービジネス応用	2	2			
												ゲーム産業論	2	2			
												ゲームコンテンツ論	2	2			
												eスポーツビジネス論	2	2			
												eスポーツ実践実況論	2	2			
												ゲームシナリオ論	2	2			
												ゲーム社会学	2	2			
												著作権管理論	2	2			
												スポーツ産業論I・II	4	2			
												スポーツマネジメント論※2	2	2			
												スポーツ文化論	2	2			
												スポーツ用品・用具流通論	2	2			
												スポーツ用品・用具流通論応用	2	2			
												スポーツ統計学I・II	4	2			
												インターシップ	2	1			
		(10単位)															
3 年 次	「専門ゼミナール」で専門知識を身につける。関連するベーシック選択必修科目、専門選択必修科目、指定科目の中から主に修得する。また、3年次終了までに、卒業に必要な1群科目を修得する。 (注)卒業見込証明書発行には、3年終了時点で最低90単位の卒業要件単位修得が必要。	専門ゼミナール	4	3				中級簿記I・II	4	2	金融ビジネス特論	2	3	音楽ビジネス特論	2	3	
									原価計算II	2	2	人事管理論I・II	4	2	ファッションビジネス特論	2	3
									経営情報論	2	2	企業経済論	2	2	ゲーム特論	2	3
												マーケティング特論	2	3	スポーツ経営論	2	2
												起業特論	2	3	インテンシブ英語A-III (TOEIC)	4	1
												国際経営特論	2	3			
												キャリアデザイン・総合I・II	4	1			
				(4単位)													
4 年 次	必修科目の「卒業研究」で卒業論文を作成する。選択科目から任意の科目を履修する。 (注1)「専門ゼミナール」の単位が未修得の場合、「卒業研究」を履修できない。 (注2)卒業には、必修科目28単位等を含み合計128単位以上の単位数が必要になる。	卒業研究	4	3													
		(4単位)															

※入学年度別「卒業要件」「履修上の注意」をよく理解して履修のこと。

※1「アカデミック・スキル演習IA」(1年次)「アカデミック・スキル演習IB」(1年次)と「アカデミック・スキル演習IIA」(2年次)「アカデミック・スキル演習IIB」(2年次)は必修科目である。ただし、外国人留学生は履修不可なので、「情報リテラシー」と「情報リテラシー応用」で代替する。

※2 隔年開講科目のため、履修可能年度に注意すること。

音楽・ファッションビジネスコース履修モデル

学年	学びのステップ	必修科目	単位	群	選 択 科 目											
					ベーシック選択必修科目 (4年間で8単位以上)		専門選択必修科目 (4年間で6単位以上)		指定科目		その他選択科目					
1 年次	専門科目を学ぶための素養を身につける。そのため、①必修科目はすべて履修し修得する。②ベーシック選択科目を4年間で8単位以上修得する。③1群科目の英語系・英語系(GSP)、教養系、基幹科目群を履修する。それ以外は、指定科目や選択科目を中心に履修する。 (注)1-4年次ともに、前期・後期それぞれ26単位以下、かつ通年49単位以下のみ履修できる。	基礎ゼミナール	2	3	日本経済入門	2	2	音楽ビジネス概論	2	2	コンテンツビジネス概論	2	2	起業概論	2	2
		経営社会基礎	2	3	会計学入門	2	2	ファッションビジネス入門	2	2	キャリアデザイン・基礎I・II	4	2	地域スポーツ総論	2	2
		経営学概論	2	3	簿記入門	2	2							スポーツビジネス概論	2	2
		アカデミック・スキル・演習IA※1	2	1	ビジネス会計基礎	2	2							スポーツマーケティング論※2	2	2
		アカデミック・スキル・演習IB※1	2	1	金融ビジネス基礎	2	2							スポーツ社会学	2	2
		情報リテラシー※1	2	1	経営戦略入門	2	2							ゲームビジネス概論	2	2
		情報リテラシー応用※1	2	1	経営統計学基礎	2	2							インテンシブ英語A-I (TOEIC)	4	1
			2	1	国際経営序論	2	2							インテンシブ英語A-II (TOEIC)	4	1
			2	2	ミクロ経済学	2	2							英語I・II	4	1
														中国語I・II	4	1
2 年次	「経営社会演習・実習」を中心に基礎を固める。①必修科目はすべて履修し修得する。②ベーシック選択科目を4年間で8単位以上修得する。③専門選択必修科目を4年間で6単位以上修得する。④2年次終了までに、卒業に必要な1群科目を修得する。 (注)2年次終了時に、卒業要件単位で50単位以上修得し、かつ24か月在学していると3年次に進級できる。	経営社会演習	4	3	ビジネス会計応用	2	2	音楽マーケティング論	2	2	音楽アーティスト論	2	2	株式証券投資論	2	2
		経営社会実習	2	3	初級簿記I・II	4	2	音楽マネジメント論	2	2	音楽コンテンツ論	2	2	組織行動論II	2	2
		アカデミック・スキル・演習IIA※1	2	1	経営戦略論	2	2	ファッションマーケティング論	2	2	著作権管理論	2	2	マクロ経済学	2	2
		アカデミック・スキル・演習IIB※1	2	1	ベーシック・マーケティング	2	2	ファッションマネジメント論	2	2	音楽社会学	2	2	流通システム論	2	2
					組織行動論I	2	2	国際経営論	2	2	ビューティビジネス論	2	2	経営統計学	2	2
					企業と法I	2	2	グローバルマーケティング論	2	2	ファッション色彩論	2	2	ベンチャー経営論	2	2
								組織行動論II	2	2	流行情報論	2	2	スモールビジネス論	2	2
								企業と法II	2	2	ビューティビジネス応用	2	2	スポーツ産業論I・II	4	2
										キャリアデザイン・応用I・II	4	1	スポーツ文化論	2	2	
													スポーツ用品・用具流通論	2	2	
3 年次	「専門ゼミナール」で専門知識を身につける。関連するベーシック選択必修科目、専門選択必修科目、指定科目の中から主に修得する。また、3年次終了までに、卒業に必要な1群科目を修得する。 (注)卒業見込証明書発行には、3年終了時点で最低90単位の卒業要件単位修得が必要。	専門ゼミナール	4	3			ファッションビジネス特論	2	3	キャリアデザイン・総合I・II	4	1	起業特論	2	3	
								音楽ビジネス特論	2	3				マーケティング特論	2	3
														ゲームビジネス特論	2	3
														インテンシブ英語A-III (TOEIC)	4	1
4 年次	必修科目の「卒業研究」で卒業論文を作成する。選択科目から任意の科目を履修する。 (注1)「専門ゼミナール」の単位が未修得の場合、「卒業研究」を履修できない。 (注2)卒業には、必修科目28単位等を含み合計128単位以上の単位数が必要になる。	卒業研究	4	3												

必修科目の「卒業研究」で卒業論文を作成する。選択科目から任意の科目を履修する。

※1「アカデミック・スキル演習IA」(1年次)「アカデミック・スキル演習IB」(1年次)と「アカデミック・スキル演習IIA」(2年次)「アカデミック・スキル演習IIB」(2年次)は必修科目である。ただし、外国人留学生は履修不可なので、「情報リテラシー」と「情報リテラシー応用」で代替する。

※2 隔年開講科目のため、履修可能年度に注意すること。

ゲームビジネスコース履修モデル

学年	学びのステップ	必修科目	単位	群	選 択 科 目											
					ベーシック選択必修科目 (4年間で8単位以上)		専門選択必修科目 (4年間で6単位以上)		指定科目		その他選択科目					
1 年次	<p>専門科目を学ぶための素養を身につける。そのため、①必修科目はすべて履修し修得する。②ベーシック選択科目を4年間で8単位以上修得する。③1群科目の英語系・英語系(GSP)、教養系、基幹科目群を履修する。それ以外は、指定科目や選択科目を中心に履修する。</p> <p>(注)1-4年次ともに、前期・後期それぞれ26単位以下、かつ通年49単位以下のみ履修できる。</p>	基礎ゼミナール	2	3	日本経済入門	2	2	ゲームビジネス概論	2	2	経済学概論	2	1	起業概論	2	2
		経営社会基礎	2	3	会計学入門	2	2			コンテンツビジネス概論	2	2	音楽ビジネス概論	2	2	
		経営学概論	2	3	簿記入門	2	2			キャリアデザイン・基礎I・II	4	1	ファッションビジネス入門	2	2	
		アカデミック・スキル・演習IA※1	2	1	ビジネス会計基礎	2	2						スポーツビジネス概論	2	2	
		アカデミック・スキル・演習IB※1	2	1	金融ビジネス基礎	2	2						スポーツ社会学	2	2	
		情報リテラシー※1	2	1	経営戦略入門	2	2						スポーツマーケティング論※2	2	2	
		情報リテラシー応用※1	2	1	経営統計学基礎	2	2						インテンシブ英語A- I (TOEIC)	4	1	
					国際経営序論	2	2						インテンシブ英語A- II (TOEIC)	4	1	
					マイクロ経済学	2	2						英語I・II	4	1	
				(10単位)									中国語I・II	4	1	
2 年次	<p>「経営社会演習・実習」を中心に基礎を固める。①必修科目はすべて履修し修得する。②ベーシック選択科目を4年間で8単位以上修得する。③専門選択必修科目を4年間で6単位以上修得する。④2年次終了までに、卒業に必要な1群科目を修得する。</p> <p>(注)2年次終了時に、卒業要件単位で50単位以上修得し、かつ24か月在学していると3年次に進級できる。</p>	経営社会演習	4	3	ビジネス会計応用	2	2	ゲーム産業論	2	2	eスポーツビジネス論	2	2	株式証券投資論	2	2
		経営社会実習	2	3	初級簿記I・II	4	2	ゲームコンテンツ論	2	2	eスポーツ実践・実況論	2	2	組織行動論II	2	2
		アカデミック・スキル・演習IIA※1	2	1	経営戦略論	2	2	国際経営論	2	2	ゲームシナリオ論	2	2	マクロ経済学	2	2
		アカデミック・スキル・演習IIB※1	2	1	ベーシック・マーケティング	2	2	グローバルマーケティング論	2	2	ゲーム社会学	2	2	流通システム論	2	2
					組織行動論I	2	2	組織行動論II	2	2	著作権管理論	2	2	経営統計学	2	2
					企業と法I	2	2	企業と法II	2	2	キャリアデザイン・応用I・II	4	1	ベンチャー経営論	2	2
													スモールビジネス論	2	2	
													音楽マーケティング論	2	2	
													音楽マネジメント論	2	2	
													ファッションマーケティング論	2	2	
											ファッションマネジメント論	2	2			
											音楽アーティスト論	2	2			
											音楽コンテンツ論	2	2			
											音楽社会学	2	2			
											ビューティビジネス論	2	2			
											ファッション色彩論	2	2			
											流行情報論	2	2			
											ビューティビジネス応用	2	2			
											インターシップ	2	1			
		(10単位)														
3 年次	<p>「専門ゼミナール」で専門知識を身につける。関連するベーシック選択必修科目、専門選択必修科目、指定科目の中から主に修得する。また、3年次終了までに、卒業に必要な1群科目を修得する。</p> <p>(注)卒業見込証明書発行には、3年終了時点で最低90単位の卒業要件単位修得が必要。</p>	専門ゼミナール	4	3			ゲームビジネス特論	2	3	キャリアデザイン・総合I・II	4	1	起業特論	2	3	
												マーケティング特論	2	3		
													ファッションビジネス特論	2	3	
													音楽ビジネス特論	2	3	
												インテンシブ英語A- III (TOEIC)	4	1		
		(4単位)														
4 年次	<p>必修科目の「卒業研究」で卒業論文を作成する。選択科目から任意の科目を履修する。</p> <p>(注1)「専門ゼミナール」の単位が未修得の場合、「卒業研究」を履修できない。</p> <p>(注2)卒業には、必修科目28単位等を含み合計128単位以上の単位数が必要になる。</p>	卒業研究	4	3												
		(4単位)														

※入学年度別「卒業要件」「履修上の注意」をよく理解して履修のこと。

※1「アカデミック・スキル演習IA」(1年次)「アカデミック・スキル演習IIA」(2年次)「アカデミック・スキル演習IIB」(2年次)は必修科目である。ただし、外国人留学生は履修不可なので、「情報リテラシー」と「情報リテラシー応用」で代替する。

※2 隔年開講科目のため、履修可能年度に注意すること。

スポーツマネジメントコース履修モデル

学年	学びのステップ	必修科目	単位	群	選 択 科 目													
					ベーシック選択必修科目 (4年間で8単位以上)		専門選択必修科目 (4年間で6単位以上)		指定科目		その他選択科目		単位	群				
1 年 次	専門科目を学ぶための素養を身につける。そのため、①必修科目はすべて履修し修得する。②ベーシック選択科目を4年間で8単位以上修得する。③1群科目の英語系・英語系(GSP)、教養系、基幹科目群を履修する。それ以外は、指定科目や選択科目を中心に履修する。 (注)1-4年次ともに、前期・後期それぞれ26単位以下、かつ通年49単位以下の履修できる。	基礎ゼミナール	2	3	ベーシック選択必修科目	2	2	スポーツコーチング基礎	2	2	スポーツ社会学	2	2	インテンシブ英語A-I (TOEIC)	4	1		
		経営社会基礎	2	3	日本経済入門	2	2	スポーツビジネス概論	2	2	健康・スポーツ科学	2	1	インテンシブ英語A-II (TOEIC)	4	1		
		経営学概論	2	3	経営統計学基礎	2	2	スポーツマネジメント論※2	2	2	健康・スポーツ科学演習	4	1	コンテンツビジネス概論	2	2		
		アカデミック・スキル・演習IA※1	2	1	国際経営序論	2	2	起業概論	2	2	英語 I・II	4	1					
		アカデミック・スキル・演習IB※1	2	1	経営戦略入門	2	2			経済学概論	2	1						
		情報リテラシー※1	2	1	会計学入門	2	2			生物学概論	2	1						
		情報リテラシー応用※1	2	1	簿記入門	2	2			キャリアデザイン・基礎I・II	4	1						
2 年 次	「経営社会演習・実習」を中心に基礎を固める。①必修科目はすべて履修し修得する。②ベーシック選択科目を4年間で6単位以上修得する。③専門選択必修科目を4年間で6単位以上修得する。④2年次終了までに、卒業に必要な1群科目を修得する。 (注)2年次終了時に、卒業要件単位で60単位以上修得し、かつ24か月在学していると3年次に進級できる。	経営社会演習	4	3	ベーシック・マーケティング	2	2	スポーツマーケティング論※2	2	2	スポーツ指導者論	2	2	音楽アーティスト論	2	2		
		経営社会実習	2	3	経営戦略論	2	2	スポーツコーチ学I	2	2	スポーツコーチ学II	2	2	音楽コンテンツ論	2	2		
		アカデミック・スキル・演習IIA※1	2	1	組織行動論 I	2	2	スポーツコンディショニング論	2	2	スポーツ生理学	2	2	著作権管理論	2	2		
		アカデミック・スキル・演習IIB※1	2	1	企業と法 I	2	2	国際経営論	2	2	スポーツ産業論 I・II	4	2	音楽社会学	2	2		
									グローバルマーケティング論	2	2	スポーツトレーニング論	2	2	ビューティビジネス論	2	2	
									組織行動論 II	2	2	スポーツ統計学 I・II	4	2	ファッション色彩論	2	2	
									企業と法 II	2	2	スポーツ用品・用具流通論	2	2	流行情報論	2	2	
											スポーツ用品・用具流通論応用	2	2	ビューティビジネス応用	2	2		
											基礎栄養学	2	2	eスポーツビジネス論	2	2		
											スポーツ栄養学	2	2	eスポーツ実践・実況論	2	2		
									スポーツ心理学 I・II	4	2	ゲームシナリオ論	2	2				
									スポーツ文化論	2	2	ゲーム社会学	2	2				
									マクロ経済学	2	2							
									流通システム論	2	2							
									スモールビジネス論	2	2							
									株式・証券投資論	2	2							
									キャリアデザイン・応用I・II	4	1							
3 年 次	「専門ゼミナール」で専門知識を身につける。関連するベーシック選択必修科目、専門選択必修科目、指定科目の中から主に修得する。また、3年次終了までに、卒業に必要な1群科目を修得する。 (注)卒業見込証明書発行には、3年終了時点で最低90単位の卒業要件単位修得が必要。	専門ゼミナール	4	3			スポーツ経営論	2	2	企業経済論	2	2	インテンシブ英語A-III (TOEIC)	4	1			
								スポーツコーチング実践	2	2	人事管理論I・II	4	2	インテンシブ英語A-IV (TOEIC)	4	1		
								経営情報論	2	2	起業特論	2	2					
										マーケティング特論	2	2						
										国際経営特論	2	2						
										キャリアデザイン・総合I・II	4	1						
4 年 次	必修科目の「卒業研究」で卒業論文を作成する。選択科目から任意の科目を履修する。 (注1)「専門ゼミナール」の単位が未修得の場合、「卒業研究」を履修できない。 (注2)卒業には、必修科目28単位等を含み合計128単位以上の単位数が必要になる。	卒業研究	4	3														

※入学年度別「卒業要件」「履修上の注意」をよく理解して履修のこと。

※1「アカデミック・スキル演習IA」(1年次)「アカデミック・スキル演習IB」(1年次)と「アカデミック・スキル演習IIA」(2年次)「アカデミック・スキル演習IIB」(2年次)は必修科目である。ただし、外国人留学生は履修不可なので、「情報リテラシー」と「情報リテラシー応用」で代替する。

※2 隔年開講科目のため、履修可能年度に注意すること。

スポーツコーチングビジネスコース履修モデル

学年	学びのステップ	必修科目	単位	群	選 択 科 目											
					選択必修科目 (4年間で8単位以上)	単位	群	専門選択必修科目 (4年間で6単位以上)	単位	群	指定科目	単位	群	その他選択科目	単位	群
1 年 次	専門科目を学ぶための素養を身につける。そのため、①必修科目はすべて履修し修得する。②ベーシック選択科目を4年間で8単位以上修得する。③1群科目の英語系・英語系(GSP)、教養系、基幹科目群を履修する。それ以外は、指定科目や選択科目を中心に履修する。 (注)1-4年次ともに、前期・後期それぞれ26単位以下、かつ通年49単位以下のみ履修できる。	基礎ゼミナール	2	3	日本経済入門	2	2	スポーツコーチング基礎	2	2	スポーツ社会学	2	2	インテンス英語A-I (TOEIC)	4	1
		経営社会基礎	2	3	経営統計学基礎	2	2	スポーツビジネス概論	2	2	健康・スポーツ科学	2	1	インテンス英語A-II (TOEIC)	4	1
		経営学概論	2	3	国際経営序論	2	2	スポーツマネジメント論※2	2	2	健康・スポーツ科学演習	4	1	コンテンツビジネス概論	2	2
		アカデミック・スキル・演習IA※1	2	1	経営戦略入門	2	2	起業概論	2	2	英語 I・II	4	1			
		アカデミック・スキル・演習IB※1	2	1	会計学入門	2	2				経済学概論	2	1			
		情報リテラシー※1	2	1	簿記入門	2	2			生物学概論	2	1				
		情報リテラシー応用※1	2	1	金融ビジネス基礎	2	2			キャリアデザイン・基礎I・II	4	1				
					ビジネス会計基礎	2	2									
					ミクロ経済学	2	2									
2 年 次	「経営社会演習・実習」を中心に基礎を固める。①必修科目はすべて履修し修得する。②ベーシック選択科目を4年間で8単位以上修得する。③専門選択必修科目を4年間で6単位以上修得する。④2年次終了までに、卒業に必要な1群科目を修得する。 (注)2年次終了時に、卒業要件単位で50単位以上修得し、かつ24ヶ月在学していると3年次に進級できる。	経営社会演習	4	3	ベーシック・マーケティング	2	2	スポーツマーケティング論※2	2	2	スポーツ指導者論	2	2	音楽アーティスト論	2	2
		経営社会実習	2	3	経営戦略論	2	2	スポーツコーチ学I	2	2	スポーツコーチ学 II	2	2	音楽コンテンツ論	2	2
		アカデミック・スキル・演習IIA※1	2	1	組織行動論 I	2	2	スポーツコンディショニング論	2	2	スポーツ生理学	2	2	著作権管理論	2	2
		アカデミック・スキル・演習IIB※1	2	1	企業と法 I	2	2	国際経営論	2	2	スポーツ産業論 I・II	4	2	音楽社会学	2	2
				ビジネス会計応用	2	2	グローバルマーケティング論	2	2	スポーツトレーニング論	2	2	ビューティビジネス論	2	2	
				初級簿記 I・II	4	2	組織行動論 II	2	2	スポーツ統計学 I・II	4	2	ファッション色彩論	2	2	
							企業と法 II	2	2	スポーツ用品・用具流通論	2	2	流行情報論	2	2	
									スポーツ用品・用具流通論応用	2	2	ビューティビジネス応用	2	2		
									基礎栄養学	2	2	eスポーツビジネス論	2	2		
									スポーツ栄養学	2	2	eスポーツ実践・実況論	2	2		
							スポーツ心理学 I・II	4	2	ゲームシナリオ論	2	2				
							スポーツ文化論	2	2	ゲーム社会学	2	2				
							マクロ経済学	2	2							
							流通システム論	2	2							
							スモールビジネス論	2	2							
							株式・証券投資論	2	2							
							キャリアデザイン・応用I・II	4	1							
3 年 次	「専門ゼミナール」で専門知識を身につける。関連するベーシック選択必修科目、専門選択必修科目、指定科目の中から主に修得する。また、3年次終了までに、卒業に必要な1群科目を修得する。 (注)卒業見込証明書発行には、3年終了時点で最低90単位の卒業要件単位修得が必要。	専門ゼミナール	4	3			スポーツ経営論	2	2	企業経済論	2	2	インテンス英語A-III (TOEIC)	4	1	
							スポーツコーチング実践	2	2	人事管理論I・II	4	2	インテンス英語A-IV (TOEIC)	4	1	
							経営情報論	2	2	起業特論	2	2				
									マーケティング特論	2	2					
									国際経営特論	2	2					
									キャリアデザイン・総合I・II	4	1					
4 年 次	必修科目の「卒業研究」で卒業論文を作成する。選択科目から任意の科目を履修する。 (注1)「専門ゼミナール」の単位が未修得の場合、「卒業研究」を履修できない。 (注2)卒業には、必修科目28単位等を含み合計128単位以上の単位数が必要になる。	卒業研究	4	3												

※入学年度別「卒業要件」「履修上の注意」をよく理解して履修のこと。

※1「アカデミック・スキル演習IA」(1年次)「アカデミック・スキル演習IB」(1年次)と「アカデミック・スキル演習IIA」(2年次)「アカデミック・スキル演習IIB」(2年次)は必修科目である。ただし、外国人留学生は履修不可なので、「情報リテラシー」と「情報リテラシー応用」で代替する。

※2 隔年開講科目のため、履修可能年度に注意すること。